

開口部に防護フェンス完成

歩道に近いところにあり、歩行者とりわけ子供が滑り落ちる危険のある「開口部」(大型暗渠の接合部で、メンテナンス上の必要から開けてある空間と思われる)に防護フェンスを設置することは、当会設立当初から地元自治会とともに市役所に要望してきたところだが、地権者さんの協力を得てやっと実現した(2008年12月19日)。赤と白の看板には「あぶないからはいってはいけません」と書かれている。



以上